

世界保健機関 記者発表
報道関係各位

2012年3月28日

世界保健デー2012
～国内外で急速に進む高齢化の課題と対策～

世界保健機関（WHO）は、今年の世界保健デーのテーマである「高齢化と健康」への取り組みについて記者発表を行います。WHOは、急速に進む高齢化や、劇的な人口分布の変化に伴う社会、経済、健康上のリスクへの対策をとりあげて日本をはじめ世界の国々が直面している課題について説明します。

日本の高齢化問題への取り組みは世界でも注目されていますが、厚生労働省より最新の国内状況と政府の施策についても発表されます。本会見には、労働経済学の観点から高齢化についていろいろと提言されている慶應義塾長の清家篤氏にも同席いただきます。

日 時:

2012年4月4日（水） 15:30-16:30

出席者:

世界保健機関健康開発総合研究センター（WHO神戸センター）所長 アレックス・ロス

厚生労働省老健局老人保健課長 宇都宮 啓

慶應義塾長

世界経済フォーラム グローバル・アジェンダ評議員 清家 篤

場 所:

東京都千代田区内幸町 2-2-1 日本プレスセンタービル

日本プレスセンター 9F

世界保健デーは4月7日(土)です。なお、報道関係者の皆様には、4月7日に神戸で開催予定の世界保健デー2012 記念フォーラムにもご参加いただけます。詳細はこちらをご覧ください。

http://www.who.int/kobe_centre/ageing/world_health_day_2012/Flyer_WHD_2012_web.pdf

連絡先:

WHO神戸センター 渉外担当

電子メール: akazawas@wkc.who.int 電話: 080-2435-1865

または

電子メール: shogai@wkc.who.int 電話: 078-230-3100

WHO神戸センター: http://www.who.int/kobe_centre/ja/